

ROTARY WEEKLY

HIROSHIMA KUKU ROTARY CLUB WEEKLY



広島空港ロータリークラブ週報

会長 松本邦雄 / 副会長 橋濱智美 / 幹事 佐々木正親 / SAA 鶴田秀樹

2017年2月1日発行

事務所 〒729-0417 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会内2F

TEL 0848-86-0986・FAX 0848-86-0992・E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp・http://hiroshima-kuko-rotary.jp/

例会場 〒729-0416 三原市本郷町善入寺64-25 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111 FAX 0848-86-9222

FEB 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28
 例会 例会休会 例会 休会

本日のプログラム (2月1日)

東広島市健康福祉部健康増進課 主査 林 裕美様
 「東広島市のがん検診の取組と現状」

次回のプログラム (2月7日)

4 クラブ合同例会
 (三原国際ホテル 18:00~20:00) 現地集合

第1060回 2017年1月25日 例会記録

点 鐘…橋濱副会長
 ソング…「我等の生業」

ビジター紹介

(広島 北) 鈴木孝幸さん
 (三原) 藤井啓文さん
 (福山赤坂) 佐木 学さん

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (1/25)	27 1	16 1	2	8 1	69.23
メイク	灰谷・熊谷				
前々回 (1/11)	27 1	19 1	1	6 1	76.92
メイク	灰谷				

食事時間

MENU

スモーク蛸と彩のサラダレモンドレッシング
 くわい入りミネストローネ
 白身魚のエビたたき ごぼう風味ソース
 パン・コーヒー



RYLA セミナー報告記録映像

健全なる精神は、健全なる身体に宿る
 ~スポーツ雪合戦から学ぶリーダーシップ~
 日時 2016年10月1日(土)・2日(日)
 場所 ツネイシしまなみビレッジ
 私と従業員が参加させていただきました。ダイジェスト版がDVDになって届きましたのでお食事の時間に見ていただきたいと思います。



副会長時間



ビジターの皆様ありがとうございます。

今日はとっても気分がいいのです。なぜかと申しますと1月25日は主婦お休みの日です。年に3回(1/25, 5/25, 9/25)

実際に完全にはお休み出来ませんが、少々手抜きをしてもいいかなということで今日は気が楽なのです。優しい旦那様でしたら、「今日の晩御飯はいらないよ。僕がお寿司でも買って帰るからね。」と言っただけだと嬉しいなと思います。

幹事報告

《配布物》週報1059号

《回覧》インターシティ・ミーティング出欠表

日時 2017年3月5日(日)12:20~

黄琳娜さん卒業祝賀会出欠表

日時 2017年3月18日(土)19:00~

RILA 報告書・赤十字 NEWS 1月号

オクトンより2017年2月以降のロゴについて

《お知らせ》4クラブ親睦ゴルフコンペ(広島空港 RC 主催)

(ロータリー財団100周年記念)

5月14日(日)詳細は後日

卓話時間

米山記念奨学生

こう りんな
黄 琳娜 様



「Life and Study in Japan」

私の故郷

留学生活の話をするまえに、まずは私の出身地から、みなさんに紹介したいと思います。私は中国の嘉兴と言う浙江省に所属しているところに生まれました。私の第二の故郷広島との距離は飛行機で一時間四十分ぐらいかかる距離です。



私の故郷は江蘇省と共に中国で「江南水郷」で呼ばれています。三つの夜景図の通り川や湖が多くある景勝地です。地元ではこのような美しい景色だけでなく、名物としてのスイカは果物として食べる以外、鑑賞物としても有名です。毎年9月末にはスイカ祭りが行われ、いろんなスイカの彫刻作品を鑑賞することができます。



日本との縁のストーリー

高校2年の頃、日本語能力試験で言うと4レベルしか持っていない私は、日中青年砂漠緑化交流に参加しました。この交流が日本に留学する一番大きなきっかけです。もちろんマンガの ONEPIECE も40%を占めました。緑化交流に参加する当時の私は、上手く日本語をしゃべれませんでした。下手な日本語を使い、なんとか日本の大学生と交流する事ができました。その一週間の交流で私は ONEPIECE 以外、日本の魅力を深く感じました。その憧れを力にして、日本語を一所懸命勉強し、日本への交換留学の機会を得ることができました。



最初に留学した所は、広島県府中市上下町です。田舎とも言える場所ですが、一年間上下で過ごした私にとっては特別な日本での故郷です。今でも、上下の家に帰ると、なんだか実家に帰った感じがします。

上下高校で一年間交換留学して、大学入試試験を受けて、今の尾道市立大学に入りました。



大学生活

大学ではホームステイをしてきた交換留學生活と違い、本当の一人生活です。いろんな部活に参加し、いろんな体験をしました。中でも、バスケ部、花道部、陶芸部が一番好きでした。バスケ部では全身運動できるし、性格の明るい友達も沢山できて、楽しかったです。花道部と陶芸部は自分の思いによって作品を作れるし、静かな場所で創作できるのは最高だと思います。

私は部活以外、アルバイトも大学生活の一つだと思うので、アルバイトも積極的にしました。日本にいるので、バイトは日本文化以外のものだと、もったいないなと思って、寿司屋を選びました。伝統寿司屋じゃなく、回転寿司屋でした。伝統寿司の技術を学べなかったが、魚の種類や、寿司マシンの組み合わせ方等をたくさん知って、それでも楽しかったです。



大学生活は部活、バイト以外に旅行をしないと、せつかくの青春時代にはもったいないと思います。学生時代は「時間を持ち、お金はなし」とよく言われますが、時間を持つ貧乏者としての私は、貧乏者なりの方法があります。まず、ロータリー学友会が組織した活動に積極参加すること！無料で視野を広げる機会はそれ以外ないです。学友会は年に2回の旅行があります。私は奨学生になった二年間で、近畿大阪兵庫方面、九州熊本大分方面、中国島根鳥取方面、四国香川小豆島方面、四か所の旅行に参加しました。学友会の旅行は当年度の奨学生と交流することができます、みんなそれぞれ国籍が違うので、旅行を楽しんでいるうちに異文化も吸収できますし、学問の交流もできます。



ロータリー学友会だけでなく、日本にいる間に自由旅行でいろんなところも行きました。旅行はいろんな意味があると思います、ストレス発散と思う人もいるし、学習と思う人もいます。私は後者です。外の世界を見るのは私の夢です。日本で留学することは高校時代の夢でした。しかし、留学の目的は日本の大学に入ることではありません。日本の文化や知識を身に付けることが大事で、日本の文化に融合することも大事だと思います。私にとっては違う生活を味わうことが旅行です。途中の風景は全て貴重なものになります。慣れた生活に離れて、新しい環境に入って、新しい思いができて、また自分のところに戻ると、不思議な思いが沢山できます。

鳥取砂丘に行ったのは秋の末頃でした。砂丘の頂上に登ると、風が強くて、目が開けないくらいでした。靴にも髪にも砂だらけでしたが、広い海を見た瞬間、私の思いも海へ飛んで行きました。海の向こう側で、何が見えるかなと一生懸命探して、自然の魅力と美しさを感じました。



東京は何回も行った場所です。ショッピングの殿堂と言われますが、ショッピングはしません。何故かという、お金が足りなくなるからです。今まで一番印象が強かったのはスカイツリーに登った事ではなく、六本木ヒルズに登ったシーンです。東京タワーの立った風景は日本の建物景色の中で一番だと思います。



観光以外、科学館や、美術館に入り、日本のいろんな文化を接触することが好きです。また、大都市なので、いろんな展覧会があって、見て楽しかったです。



横浜でサッカー試合を見たのは去年の12月でした。サッカーファンではありませんが現場でいると、ファンの雰囲気にもまれて、知らないうちに、私も叫んでいました。ファンって本当に面白い生き物だなと思いました、知らない人ばかりなのに、同じものに興味を持っているので、すぐコミュニケーションがとれて楽しかったです。



うさぎ島はほかの有名な観光地と比べると、そんなに人気ではありませんが、私にとっては印象強かった場所の一つです。ネットで日本のある島にうさぎがたくさん生息しているという話題に気づき、調べてみると、ちょうど広島にあるから、暇つぶしにと思って行って見ました。島には確かにうさぎいっぱいいました。しかし、その島は毒ガス島と呼ばれた時期もあるということは知らなかったです。その小さい資料館に戦争時代の資料がいっぱい展示されています。この島ではうさぎの可愛さと戦争の残酷さが激しく衝突して、強い印象が記憶に残りました。GWで行ったので、人が多すぎて、持っていた人参はほぼそのまま持って帰りました。



初めての北海道。南に住んでいる私は生まれて初めて真っ白な世界に行ってみました。すごく綺麗で、すごく寒かったです。自分の住む生活環境と全く違う所での体験できで良かったです。



私の留学生活はもちろん旅行ばかりじゃなくて、勉強もしますよ。せっかく日本に来たのに、いろんなことを試さないともったいないです。週末や、学校が終わったとき、友達を呼んで、一緒に食事をしたり、学友会の活動に参加したり、好きな文章を書き写したりすることは私の課外活動です。よくアメリカや韓国、フランスの友達と異文化など、同じ留学生としての観点を交流します。もちろん言葉は共通した日本語を使います。



習ったことを実際に活用することは難しいだと初めて感じたのは通訳担当になった時でした。当時、中国の高校の校長先生が日本に、日中両国の高校生の交換留学についての話をしに来られました。普段の会話ではなくて、正式な会話なので、敬語や話し方と伝え方等、一つでも間違えるといけないので、大変緊張しました。変な敬語を使わないため、私は全て「です、ます」形で通訳しました。中国から通訳担当の先生も来られていましたが、日本にいる交換留学の学生ひとりに参加する機会があたえられ、その学生に私を選んでくださいました、こんな重要な会議に参加できて、非常に光栄だと思いました。今までいろいろお世話になった先生たちにも感謝しています。



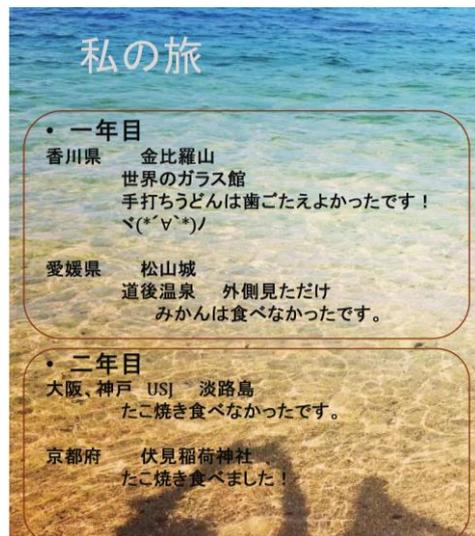
一人生活は個人としての生き方を教えてくれました。努力以外、楽しく生活することも技術です。美しいものを見ると気持ちが良くなります。いつも何か可愛いものを栽培しようと思いますが、サボテンすら上手く栽培できない私はやっぱり水生植物しか栽培できないかな・・・

でも大丈夫、水生植物でも十分楽しめます。



食べ物も、時間があれば可愛く作りますが、なぜ時間が足りないでしょうね・・・

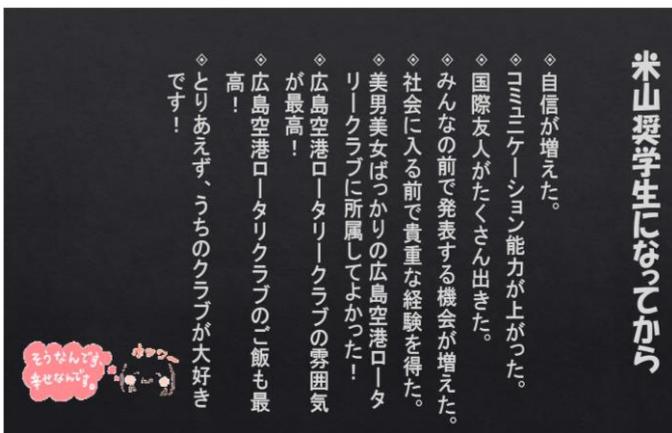
お母さんの言う通り怠け者だから・・・でもこの怠け者はほかの趣味もあります。気分の良い時はよく書道の練習や、絵の練習をします。小説を読むことも毎晩寝る前必ずする習慣です。



地図の上に○をしたところは、今までに行ったところです。一番好きな場所はやはり広島です。何故かという私はここに住んでいるから。広島は私の第二の故郷です。

私の旅はまだまだ終わっていませんが、大学生活を思い出すといろんなところに行き視野を広げることができて良かったです。特に3年生の時、青春18切符を使い、JRで7時間かけて静岡に行きました。その後冬に青春18切符をもう一度使い6時間かけて福岡にも行きました。その長い時間は、途中の風景が沢山見れて楽しい事があります。

奨学生になって二年間はあっという間に終わりに近くなって来ました。広島空港ロータリークラブに所属して本当に良かったです。ほかの奨学生たち誰よりも幸せです。



なんか良い言葉をばっかり言うと、そらぞらしいと思われるかもしれませんが、心からうちのクラブのことが大好きです。二年間いろいろお世話になりました。ありがとうございます。ご清聴ありがとうございます。